環境目標活動実績のご報告

活動年期	目標活動の内容	結果実績
2007～2009	ダンボール梱包材 20%削減	通い箱に切替、目標達成。
	作業手袋の廃棄 20%削減	洗濯再利用にて半減達成。
2010	鋳造燃料のＣＯ２排出量 20%削減	LPG 化により達成。
2011～2012	油種から発生するＣＯ２の 5%削減	鋳造炉熱の循環設備により冬季 23%削減。年間も大幅に達成。
2013～2015	紙ゴミ排出量を半減させる。	シュレッダーごみを梱包材に加工し半減を達成。
	鋳造歩留まりコスト 10%削減	13%の削減達成。
2016	対策課題品の鋳造不良 10ﾎﾟｲﾝﾄ削減	19 ポイント削減達成。
2017	対策課題品の全工程歩留り 3%削減	35%と大幅な削減を達成。
	廃プラごみの 30%減	ストレッチフィルムのリサイクル化により 25%の削減達成。
2018	社内責任不良工数の 3%削減	増産に伴い不良品も増え目標未達。
2019	社内責任不良工数の 3%削減 前期未達のため継続目標とする。	高難易度製品の投入により、目標未達となる。
2020	社内不良歩留率を 3%改善する。	年間平均 3.14%の改善を図り目標を達成する。
2021	鋳造 LPG-CO2 の排出量削減	受注増に伴い LPG 消費量も増えたが目標値を達成する。
2022	各工程歩留り改善による LPG-CO2 の排出量削減	大型製品や試作の挑戦により不良品も増え目標未達となる。
2023	不良率の高い製品の改善活動による LPG-CO2 の排出量削減	現在活動中

年期…10 月より翌年 9 月まで

※結果の出た、過去の活動は現在も引き続き継続しております。
※弊社では、不良品を作らない事が全ての環境対策に繋がる最重要課題として考えております。